

もっと活用 Point!

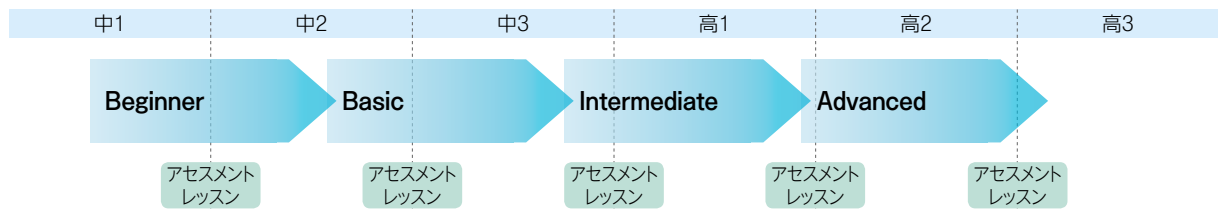
レッスンを組み合わせて 学校オリジナルカリキュラムが作れる!

一般的なプラン

クラスの生徒にあったレベルから始めて
通年で確実にステップアップ!

英語の授業
学校設定科目(週1回程度)

スピーキングコースの「やりとり」「発表」のレッスンは、カリキュラムに沿ってテキストを順番に受講していただくだけで着実にレベルアップ。学期や年度ごとにアセスメントレッスンを取り入れれば、生徒に伸びの達成感も与えられます。



目的別カスタマイズ例

目的に応じてレッスンテキストやレベルを自由に組み合わせ!

授業内容や学校行事、検定などと連動させて、OSTのレッスンを組み合わせながらカスタマイズが可能です。明確な目標や目的があることで、生徒のモチベーションのアップが期待できます。

中学文法定着 Pre A1~A1

インプット⇔アウトプットで
中学校で習った文法の復習・定着をはかりたい!

回数	レベル/タイプ	レッスン	内容
1	Beginner	23	質問をする(疑問詞のまとめ)
2	Beginner	30	日常と過去について伝える(時制のまとめ①)
3	Beginner_P	7	好きなものについて話す
4	Beginner_P	14	日常生活や行事を説明する
5	Assesment		
6	Basic	5	過去・現在・未来について話す(時制のまとめ②)
7	Basic	26	しようとしていることについて話す(不定詞・動名詞のまとめ)
8	Basic_P	9	特別な場所について話す
9	Basic_P	12	将来就きたい仕事について話す
10	Assesment		

中学文法の中でもスピーキングで特に押さえておきたい表現を含むレッスンをピックアップしました。通常レッスンで学習後、「アセスメント」で力試しをしましょう。

表現力アップ A2~B1

即興力や会話を継続させる力を身につけたい!

回数	レベル/タイプ	レッスン	内容
1	Intermediate	2	経験について話す
2	Intermediate	4	日常について話す
3	Intermediate	5	感情を伝える
4	Intermediate	10	知らないことについて話す
5	Intermediate	11	誰かについて情報を付け加える
6	Advanced	2	確信度合いを伝える
7	Advanced	9	理由を述べる
8	Advanced	10	場所について詳細まで話す
9	Advanced	12	人にしてほしいことについて話す
10	Advanced	13	見聞きしたことについて話す

「やりとり」のレッスンの中から、コミュニケーションを深めるために活用できる表現を扱うものをピックアップしました。

※Pは「発表」レッスン(Presentation)を指します。

留学準備 A1~A2

留学前に、現地での生活で最低限必要な表現を身につけたい!

回数	レベル/タイプ	レッスン	内容
1	Basic	16	しなければならないことを伝える
2	Basic	19	申し出る
3	Basic	20	リクエストする
4	Basic	23	感じていることとその理由を伝える
5	Basic_P	2	今週末の予定を話す
6	Basic_P	3	イベントに人を誘う
7	Intermediate	3	完了したことを話す
8	Intermediate	9	物事のしかたを説明する
9	Intermediate_P	12	行事の詳細を伝える
10	Intermediate_P	13	謝る

「依頼する」「誘う」「謝る」場合など、留学生活に必要なタスクを扱うレッスンをピックアップしました。

検定対策 A2~B1

検定前に、特定のテーマに対してまとまった量の英文で自分の意見を伝える練習をしたい!

回数	レベル/タイプ	レッスン	内容
1	Intermediate_P	10	行きたい時代と場所について発表する
2	Intermediate_P	14	無人島にもっていきたいものについて発表する
3	Intermediate_P	15	尊敬する人物について発表する
4	Advanced_P	1	クラブ活動の意義について発表する
5	Advanced_P	4	時間を有効活用する方法について発表する
6	Advanced_P	5	動物園を存続させるべきかについて発表する
7	Advanced_P	9	優先席について考えを発表する
8	Advanced_P	13	携帯電話のいい面と悪い面について発表する
9	Advanced_P	15	環境問題についてその問題点と解決策を発表する
10	Assesment		

「発表」のレッスンの中から、テーマに対して自分の意見を理由とともに述べる活動を行うものをピックアップしました。